

釧路湿原川レンジャー News

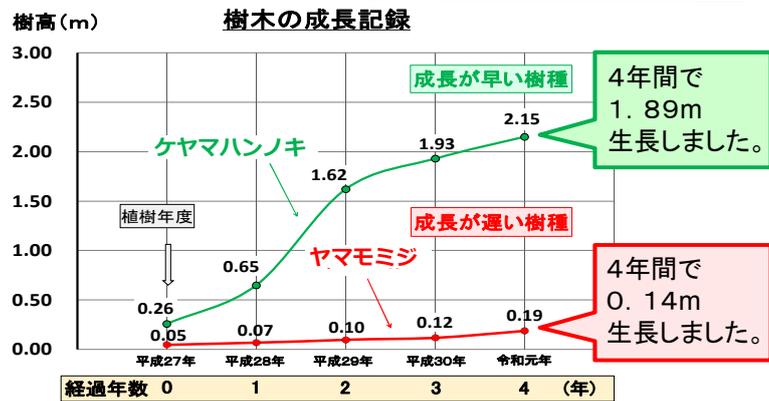
2019 Vol.2

第1回「釧路湿原川レンジャー学習会」を開催しました！

「第1回釧路湿原川レンジャー学習会」を令和元年6月19日に開催し、15名が参加しました。

午前には、釧路町岩保木水門付近において釧路町立遠矢小学校5年生と一緒に「花咲かじいさんプロジェクト」に参加し植樹を行い、午後は、標茶町塘路湖のサルボ展望台付近へ移動し「外来種防除(オオハンゴンソウ)」を実施しました。

■ 樹木生育観察



位置図

毎年、植樹した生長の遅い樹種(ヤマモミジ)と、生長の早い樹種(ケヤマハンノキ)の生育観察を行い生長の違いを確認しています。

平成27年に植樹されたヤマモミジとケヤマハンノキの樹高を測定し、ヤマモミジは0.19m(昨年0.12m)、ケヤマハンノキは2.15m(昨年1.93m)に生長していたことが分かりました。4年間でケヤマハンノキの方が1.75mも高く生長していました。

■ 植樹

植樹用の16のサークルに各10ポットの苗を植樹しました。用いた苗は全て周辺の自生種です。種類の違う樹木を植えることにより、その場所の環境にあうような自然林をつくる植樹手法で行いました。

～ 使用した樹種 ～
ミヤマザクラ、ヤチダモ、アオダモ、カラコギカエデ など 全26種



植樹作業



植樹作業



植樹に参加者された皆様

■ ポット苗作り

来年以降花咲かじいさんプロジェクトの植樹で利用するため、苗床で種から大切に育ててきたミヤマザクラを川レンジャーが手分けしてポットに移植しました。

皆さん自ら作業分担し、素早い流れ作業でチームワークがバッチリでした。



ポット苗作り 流れ作業



ポット苗作り 完成

■ 外来種防除・・・特定外来生物 オオハンゴンソウ

塘路湖のサルボ展望台付近に生息するオオハンゴンソウの防除作業を行いました。

防除の効果を確認するため、毎年植生調査として防除を行う区画と防除を行っていない区画の2箇所、今年のオオハンゴンソウの位置や草丈を記録しました。

また区画外では、昨年オオハンゴンソウを21Kg防除したのに対し、今年は約9Kgと大幅に減少しました。

継続的に防除した結果、減少につながったことが確認されました。



オオハンゴンソウの位置や草丈を確認しました。



防除作業



防除後の記念撮影

■ 観察活動の報告

川レンジャーより観察活動の報告がありました。

今後も釧路湿原川レンジャーNewsに紹介していきます。

みなさまからの活動報告をお待ちしております。

報告日	報告内容
平成31年3月22日	その他（魚類）
平成31年3月26日	動植物、危険箇所
令和1年6月4日	ゴミの不法投棄
令和1年6月7日	動植物、マナー、その他